

「自然と建築」

2022年
12月2日(金)
14:00~16:00

講演:

藤森 照信

(建築史家、建築家)

1946年長野県生まれ。
東北大学工学部建築学科卒業、東京大学大学院博士課程修了。
東京大学生産技術研究所教授を経て、現在、東京大学名誉教授、工学院大学特任教授、東京都江戸東京博物館館長。
日本近代建築史、都市史の研究を行う。『建築探偵の冒険・東京篇』でサントリー学芸賞、1998年、日本近代の都市・建築史の研究により日本建築学会賞(論文賞)を受賞。
90年代から建築家としても活動。
2001年、熊本県立農業大学校学生寮で日本建築学会賞(作品賞)、2020年、「ラ コリーナ近江八幡草屋根」で日本芸術院賞を受賞。



神長官守矢史料館



多治見市モザイクタイルミュージアム



ラ コリーナ近江八幡 草屋根

藤森照信氏は、近代日本建築史の研究で大きな業績をもつ。さらに視野をひろげ、世界建築史について野心的な見取図も、えがいてきた。のみならず、建築家としての仕事でも、国際的な注目をあつめている。国際日本文化研究を、そのまま体現する巨大な存在である。その聲咳にせっし、研究がひろがっていくことの意義を、ともに考えたい。

写真提供: 藤森 照信

対談・司会進行:

井上 章一

(日文研所長)

申込・問い合わせ先: kenkyo@nichibun.ac.jp

オンライン参加ご希望の方は、①氏名、②役職・所属先、③件名に「日文研レクチャー参加申込」を明記の上、Eメールにて11月25日(金)正午までに、上記アドレス宛にお申込みください。
開催前日までにZoomミーティング視聴用URLをお知らせいたします。

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止する場合がございます。

無 料・申込要
オンライン配信

※所内関係者はセミナー室1